

編集

三好市役所総務課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

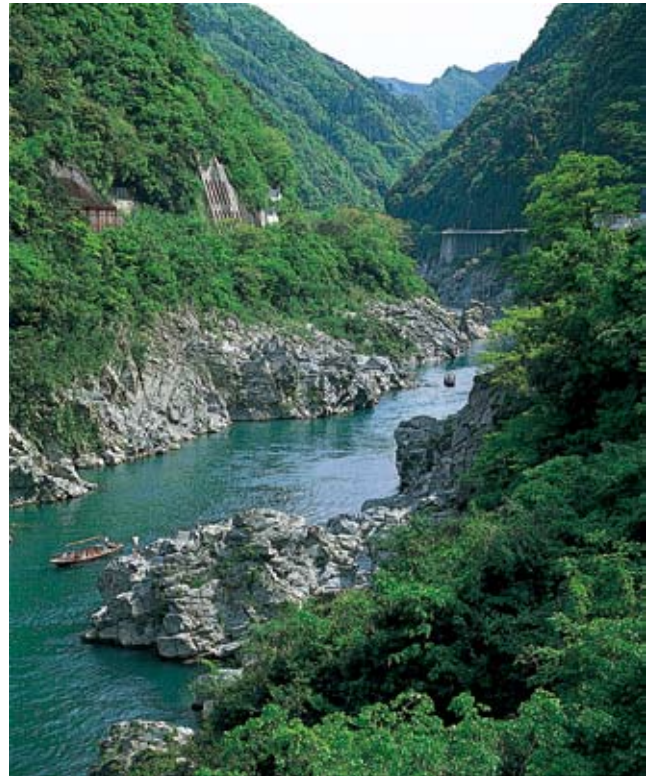
☎0883-72-7600

<http://www.city-miyoshi.jp/>

三好市探訪



3
歩
目



大歩危・小歩危峡

－ 剣山国定公園（三好市山城町）－

□ 編集後記

ごみ特集の取材のため、みよし広域連合清掃センターを訪れました。

取材をしてあらためて実感したことは、「ごみは燃やすだけでは処理できない」ということ。燃えてできた灰や粉塵の処理、灰の埋め立てなど、何段階もの手間と多額の費用がかかっていることがわかりました。

担当の方が話される「ごみ問題解決のための第1歩は、ごみの総量を減らすこと」という言葉。お話を伺ったなかで、最も力が込められていた気がしました。私たち市民一人ひとりが、無駄をなくし、ごみを減らすことから始めてみませんか。

(広報係より)

ごつごつした巨岩・奇岩が5 kmも並ぶ大歩危峡は、まるで大理石の彫刻がそそりたつかのようです。大歩危峡の下流約3 kmにある小歩危峡は構えは小さく、岩の表情も穏やかですが、曲がりくねって流れが速いのが特徴です。2億年もの時をかけ、四国山地を横切る吉野川の激流がつくりあげた溪谷美に、春は桜、秋は一面の紅葉が色をそえます。

かつて大歩危は、旅人の往来をこぼむ所でした。現在の三好市と高知県を結ぶ土佐街道（国道32号線）の開通が明治25年。鉄道（土讃線）開通は昭和10年。難所大歩危での工事は大変困難を極めたそうですが、完成を見ると、一躍四国の大動脈となりました。

秘境ゆえ、長らく人々を寄せ付けなかったこの地も、休日にはその絶景に魅せられた多くの観光客でにぎわっています。



「市報みよし」は古紙/リブ配合率
100%再生紙を使用しています。